

恐淵谷

【報 告 者】アキラ

【日 時】2019年7月15日

【天 候】曇り～晴れ

【参 加 者】S田、Dr、K崎、みっちー、H田、O原、A坂、アキラ

《コースタイム》

8:15 犬ヶ岳駐車場出発 - 8:30 入渓 -12:00 遡行終了- 13:00 下山 - 温泉

《 報 告 》

当日まで天気が心配でしたが、嬉しいことに予報は晴れマークに。

出発後、山笠の交通規制に出くわしましたが、遅れることもなく集合場所の駐車場へ。

少し早めに到着したけど、一番乗りはS田さんでした。

S田さんがピナクルのアルバムを持って来られていたので、みんなが揃うまでの間、昔の写真（ドクターが30代のころ？）を見せてもらい、ピナクルの歴史の長さを感じました。



全員が揃い、沢靴に履き替えたりして出発。15分ほど林道を歩き、いよいよ入渓。空が曇ってて、少し涼しいぐらいでしたが、水の中へ！今日は水量多いそうです。

曇りですが、あまり鬱蒼とした雰囲気もなく、明るい感じの沢だなと思いました。（自分のテンションが上がってそう感じただけかも？）

S田さんと二人で先行しますが、気分が高まってついペースが上がります！フェルトの靴もフリクションばっちり気持ちがいい！

途中こんな感じの滝が出てきたので挑戦！

一番右！水量に負けて上すら向けない！

（水が口の中に流れ込む）

一番左！水量に負けて近づけない！

（水を沢山飲まされる）

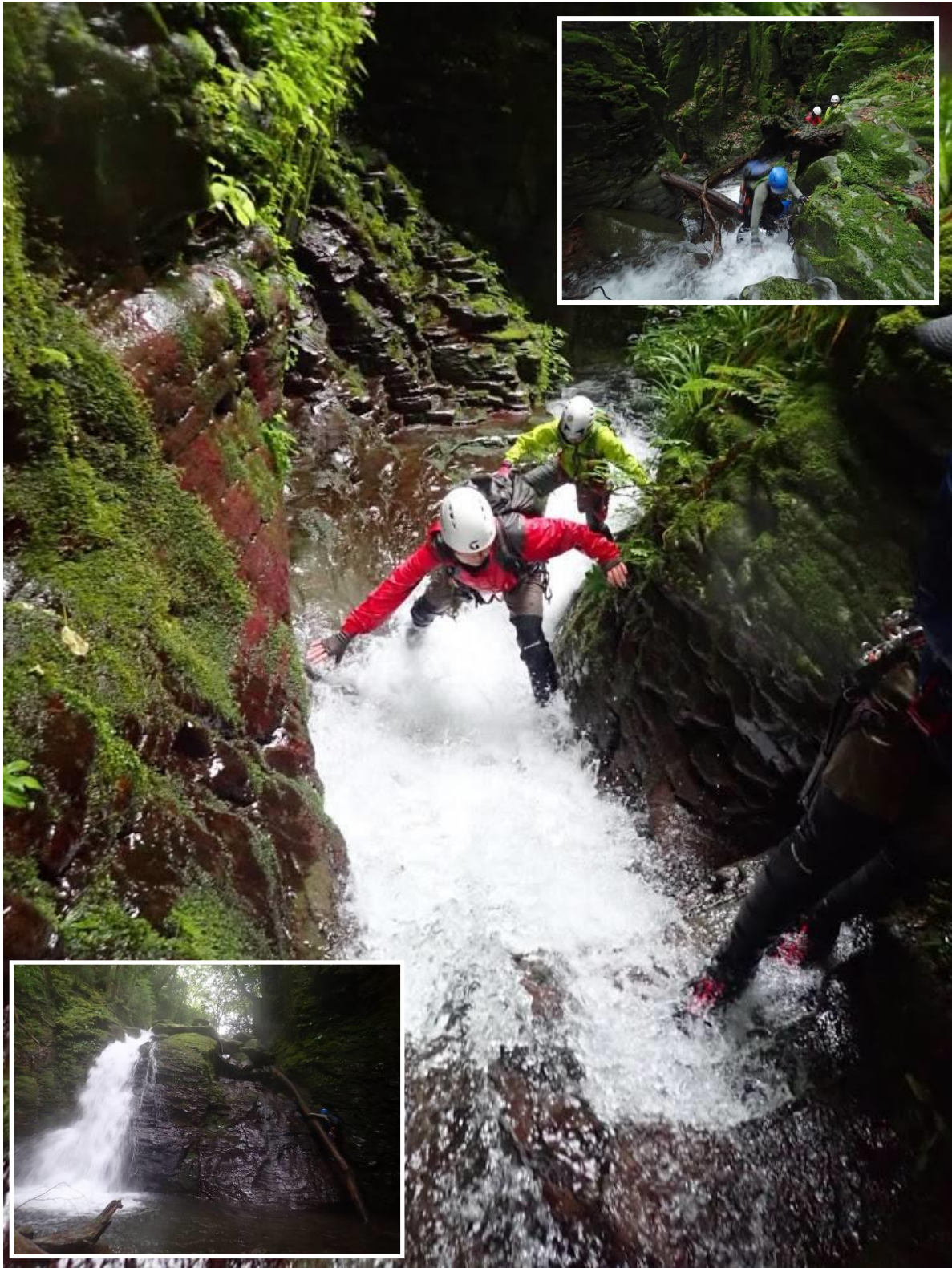
真ん中！ちょっと水の勢いが弱い！手を伸ばすといい感じのチョックストーンを発見！

腕力に任せて身体を引き上げようとした瞬間！チョックストーンが外れて撃沈。

次来た時の宿題になりました。



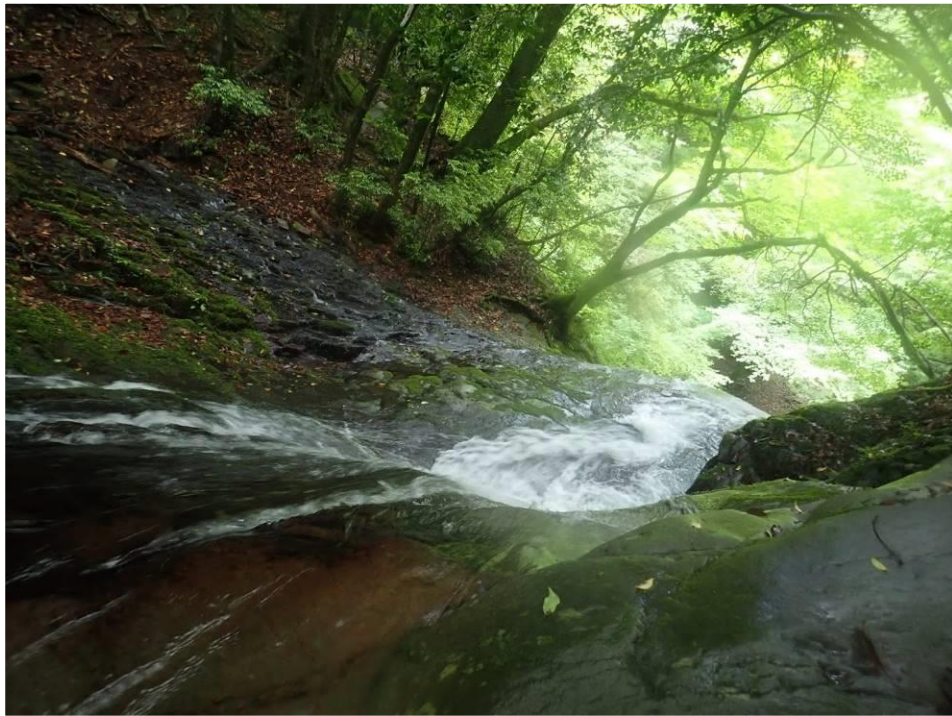
そしてついにゴルジュ地帯に突入！



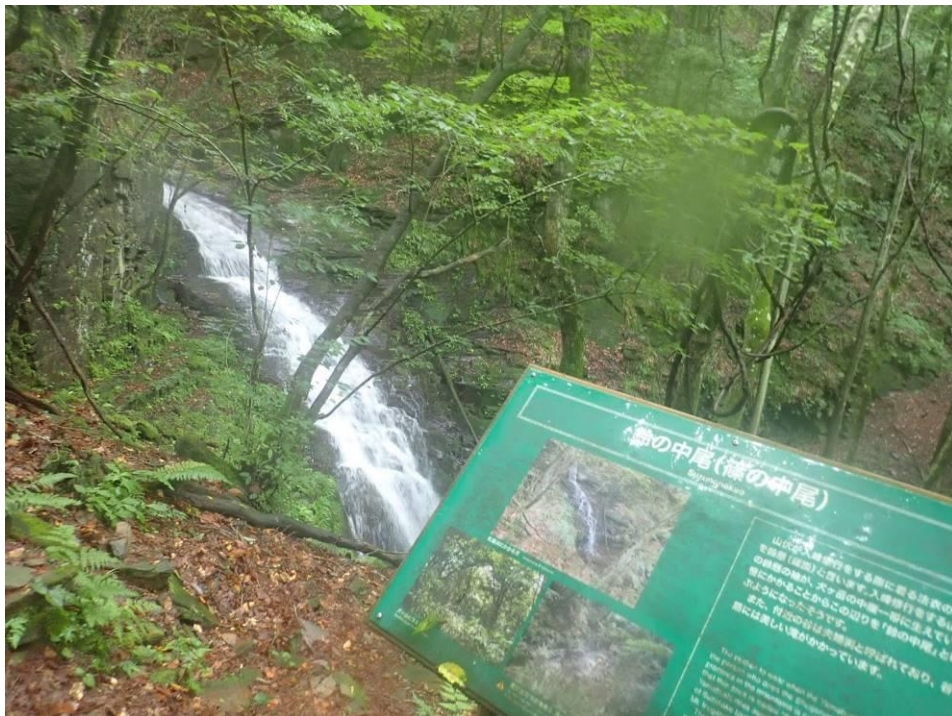
水量が多くて迫力十分！

丸太をうまく使って切り抜けたりするシーンもあり、面白い登りが体験できました。

(待ってる間は結構寒くてレインウェアを羽織りました。A坂さんはダイエットのため、震えながら脂肪を燃焼されてました)



登った滝を振り返ると達成感に満たされる



楽しい時間はあっという間という感じで終了点(鈴の中尾)に到着

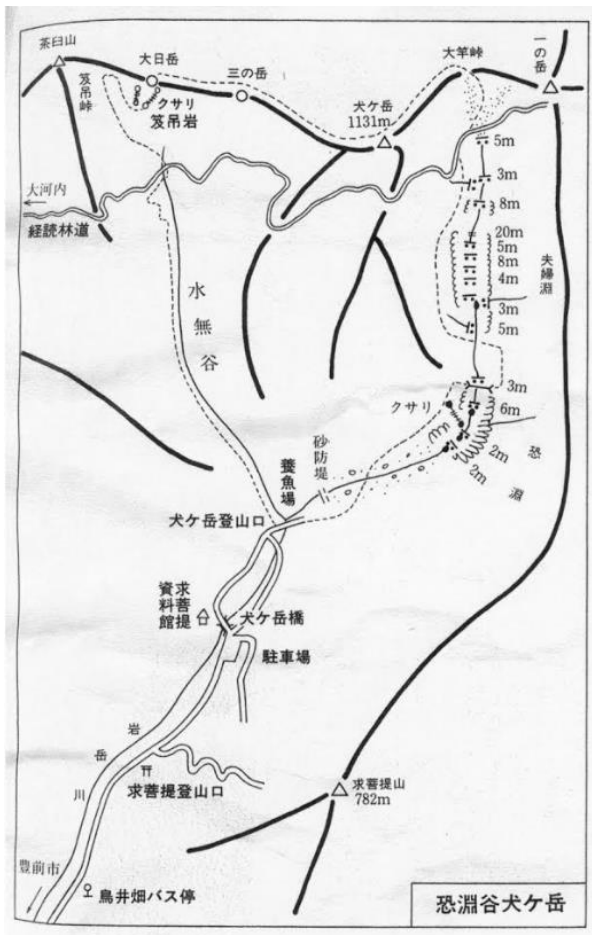
下山時、自分はアプローチシューズに履き替えましたが、濡れた岩の滑りやすい箇所も多かったので、履き替えない方が良かったかも知れません。最後の最後の渡渉ポイントも、増水のためか、濡れずに渡るのには不可能な状態でした。

帰りは温泉「求菩提温泉ト仙の郷」へ。600円（シャンプー、ボディソープあり）で、アルカリ性のぬるぬるした泉質の良い温泉でした。

休憩ルームで反省会。今日の沢はステルスソールだと結構滑る感じがしたそうです。去年は問題無かったそうなので、その年の雨の降り方次第で、コンディションは結構変わるみたいですね。

沢で水をたらふく飲んだので、なんだかお腹も空かず、帰路につきました。

《概念図あるいはルート図》



天神から犬ヶ岳駐車場までのルート

天神・福岡IC・豊前IC・県道32号線を西へ

※豊前ICから降りると、途中にコンビニが無いので、買い物は済ませておくとスムーズです。